

2019年度 卒業年次生アンケート 結果報告

大学事務部 IR 推進室

1. 概要

- (1) 実施日：2020年2月18日（火）
- (2) 対象者：2019年度卒業年次生 842名（人数は、2020年1月1日現在）
- (3) 回収したアンケート数：722件（回収率：85.7%）
→うち、所属学科が判別できなかった10件は無効として、集計から除外。
- (4) 集計対象としたアンケート数：712件（有効回答率：84.6%）

（表1）2019年度卒業年次生アンケート回収状況

	在籍数	回収	未回収	回収率
栄養科学研究科博士前期(修士)課程	5	0	5	0.0%
栄養科学研究科博士後期課程	1	0	1	0.0%
計《大学院》	6	0	6	0.0%
日本語日本文学科	88	76	12	86.4%
英語文化コミュニケーション学科	80	60	20	75.0%
子ども教育学科	107	100	7	93.5%
メディア情報学科	57	43	14	75.4%
生活デザイン学科	55	51	4	92.7%
小計《学芸学部》	387	330	57	85.3%
社会マネジメント学科	52	35	17	67.3%
人間心理学科	86	68	18	79.1%
小計《人間社会学部》	138	103	35	74.6%
健康栄養学科	84	79	5	94.0%
管理栄養学科	114	104	10	91.2%
小計《栄養科学部》	198	183	15	92.4%
計《大学》	723	616	107	85.2%
食物栄養学科	113	96	17	85.0%
計《短期大学部》	113	96	17	85.0%
計《学科記載なし》	-	10	-	-
アンケート回収数	842	722	120	85.7%
集計対象とするアンケート数		712	-	84.6%

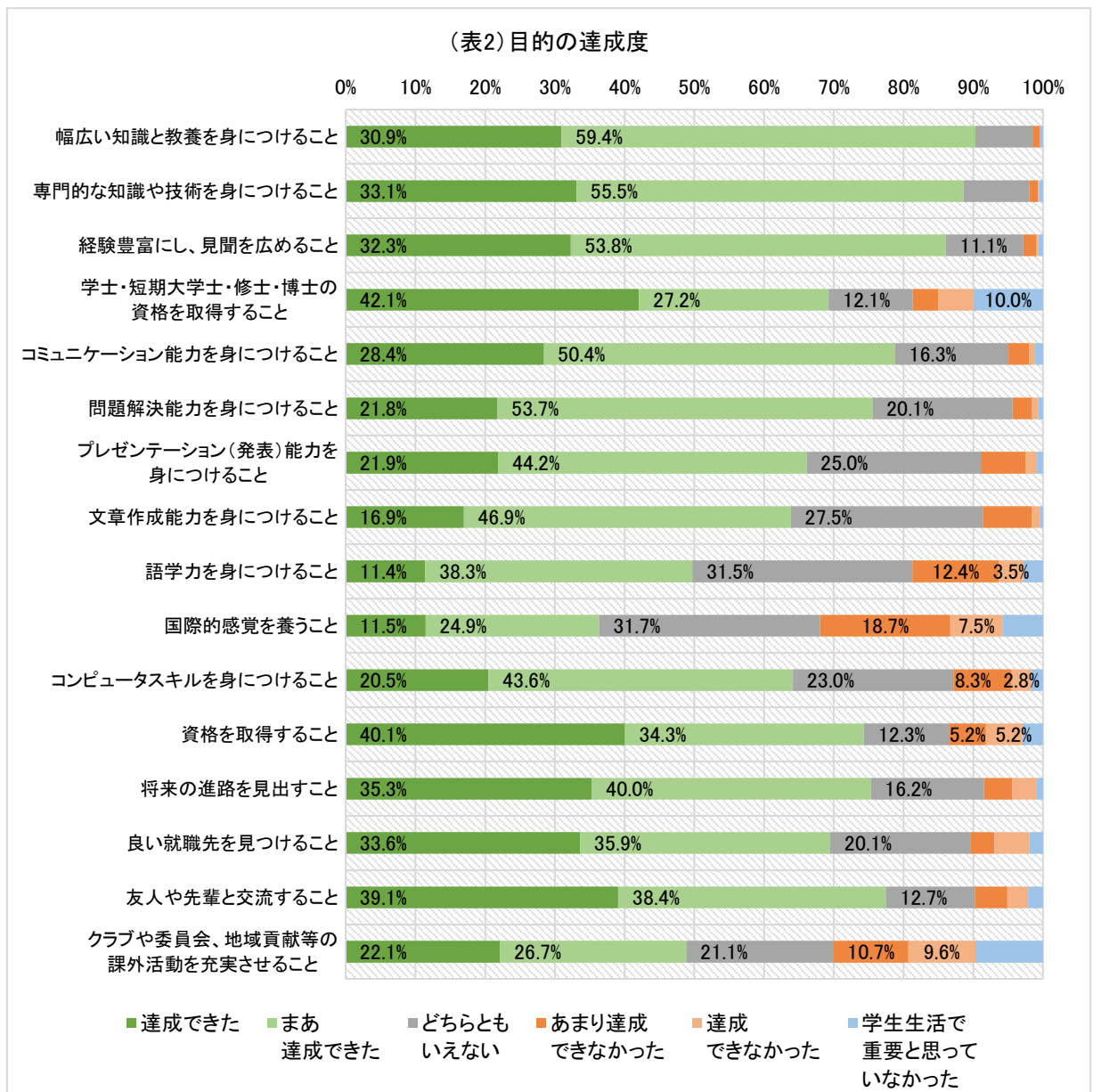
【参考】最終的な2019年度卒業（修了）者数から見た回収率（有効回答率）は以下のとおり。

大学（大学院含む）… 卒業（修了）者数：689名 回収率（有効回答率）：89.4%

短期大学部 … 卒業生数：105名 回収率（有効回答率）：91.4%

2. 各項目の分析

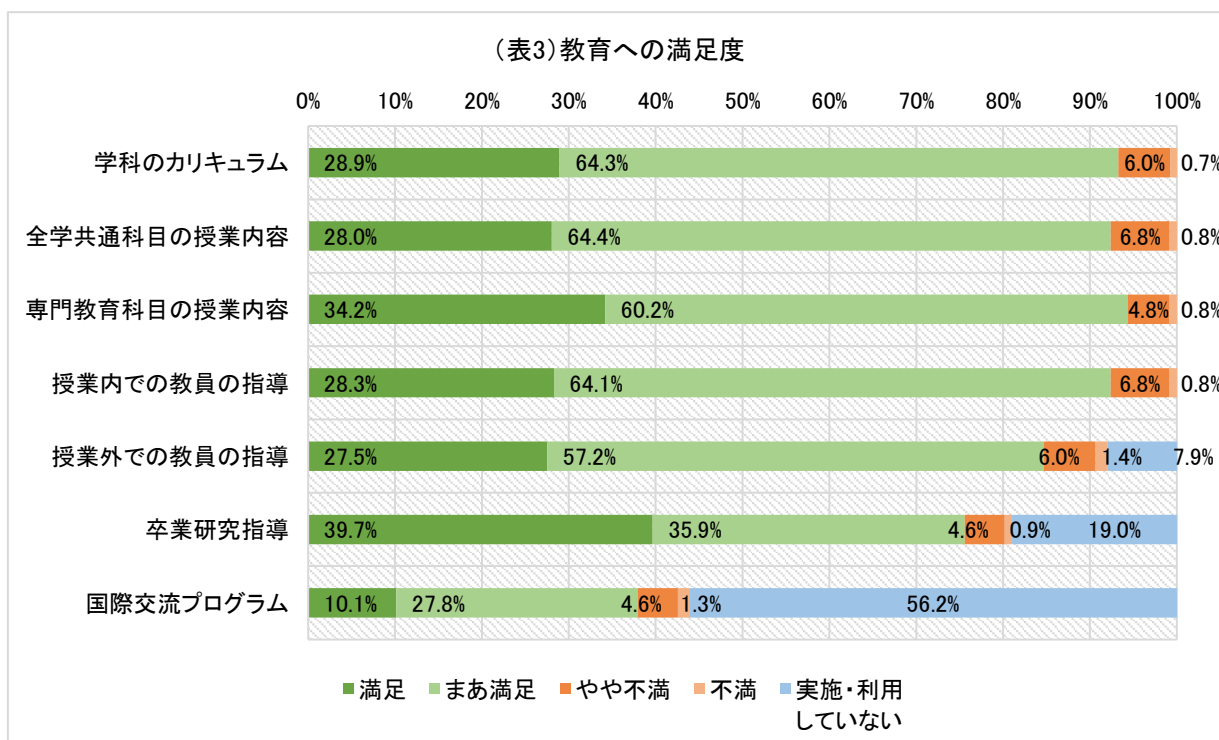
(1) 目的の達成度について



※肯定回答以外は、1割を超えるもの（否定回答は合算で）のみ割合を掲載。

- ・「幅広い知識と教養を身につけること」では9割以上の、「専門的な知識や技術を身につけること」「経験豊富にし、見聞を広めること」では8割以上の学生が「達成できた」「まあ達成できた」と回答しており、否定回答率（「あまり達成できなかった」「達成できなかった」と回答した割合）も1~2%前後であった。
- ・「語学力を身につけること」「国際的感覚を養うこと」「クラブや委員会、地域貢献活動等の課外活動を充実させること」の3項目は、肯定回答率（「達成できた」「まあ達成できた」と回答した割合）が50%に届かなかったが、全16項目中この3項目のみが、肯定でも否定でもない回答（「どちらともいえない」と「学生生活で重要とって思わなかった」と回答した割合）が3割を超えている。

(2) 教育への満足度について

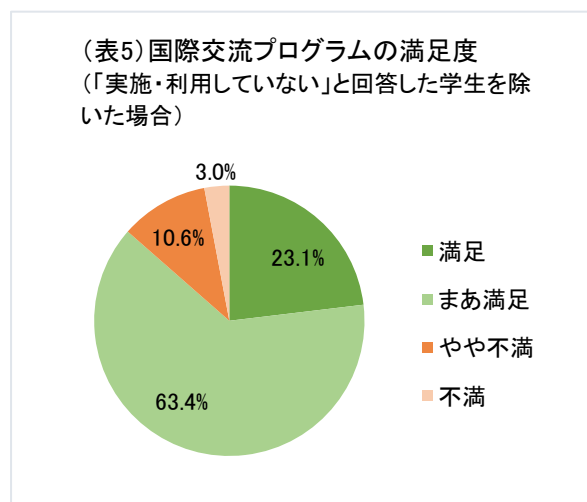
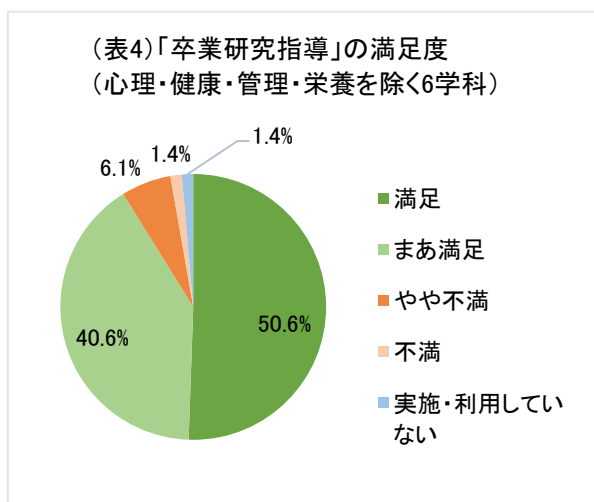


・「学科のカリキュラム」「全学共通科目の授業内容」「専門教育科目の授業内容」「授業内での教員の指導」で9割以上の学生が、「授業外での教員の指導」で8割以上の学生が「満足」「まあ満足」と回答している。また、7項目全てにおいて、否定回答率（「やや不満」「不満」と回答した割合）が1割未満であった。

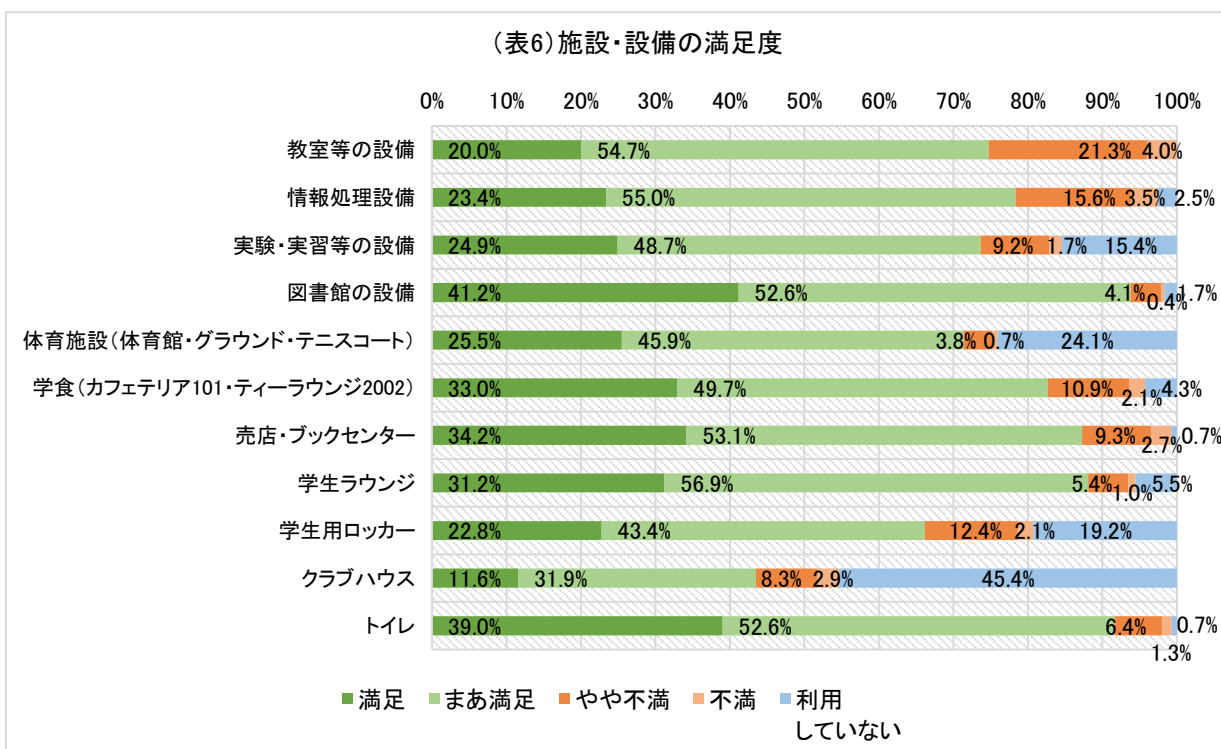
・「卒業研究指導」は、「実施・利用したことがない」の割合が多かった心理・健康・管理・栄養の4学科（※）を除くと、91.2%の学生が「満足」「まあ満足」と回答している。

（※）この4学科は、卒業研究が必修ではない。

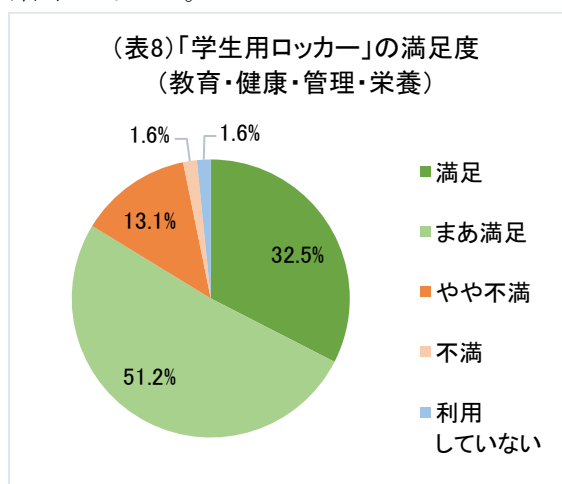
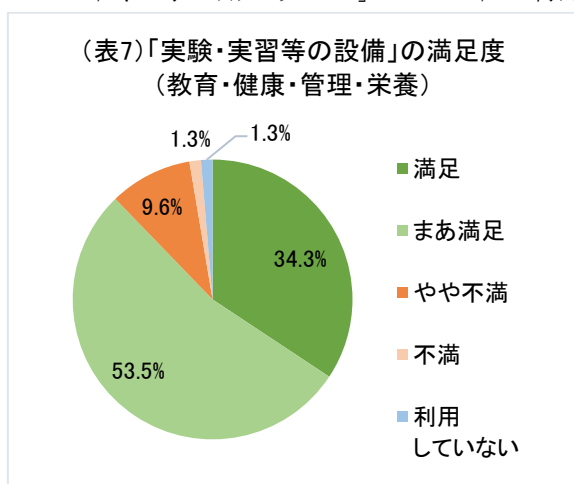
・「国際交流プログラム（留学・語学研修・EnglishRoom・キャンパス留学）」は、半数以上の学生が「実施・利用していない」と回答しているが、それ以外の回答であった学生のみで見ると、「満足」「まあ満足」と回答している割合は86.5%であった。



(3) 施設・設備への満足度について

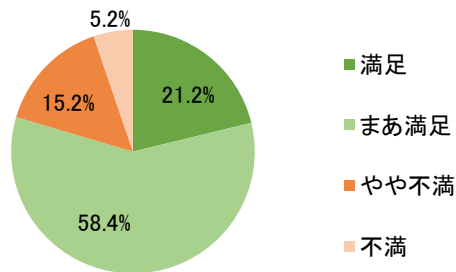


- ・「図書館の設備」と「トイレ」で9割以上の学生が、「学食（カフェテリア 101・ティーラウンジ 2002）」「売店・ブックセンター」「学生ラウンジ」で8割以上の学生が「満足」「まあ満足」と回答している。
- ・「教室等の設備」「情報処理設備」「実験・実習等の設備」「体育施設（体育館・グラウンド・テニスコート）」といった授業で使用する施設・設備への肯定回答率（「満足」「まあ満足」と回答した割合）が80%に届いていない。このうち、「教室等の設備(25.3%)」と「情報処理設備(19.1%)」は否定回答率（「やや不満」「不満」と回答した割合）が高かった。一方、「体育施設（体育館・グラウンド・テニスコート）」の否定回答率は4.6%で「図書館の設備」に次いで低いことから、「利用していない」と回答した学生の多さが影響していると考えられる。
- ・「実験・実習等の設備」「学生用ロッカー」は、ともに「利用していない」と回答した割合に学科間の差が大きい。90%以上の利用率であった4学科に絞ってみると、「実験・実習等の設備」が87.8%、「学生用ロッカー」が83.7%の肯定回答率であった。



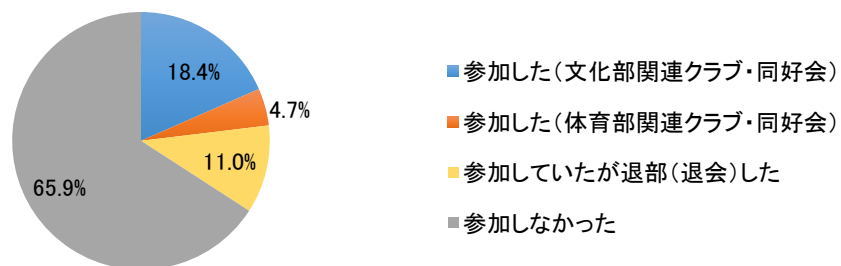
- ・「クラブハウス」は、半数近い 45.4%の学生が「利用していない」と回答しているが、それ以外の学生のみで見ると、肯定回答率は 8 割に迫る 79.6%であった。

(表9)「クラブハウス」の満足度(「利用していない」と回答した学生を除いた場合)



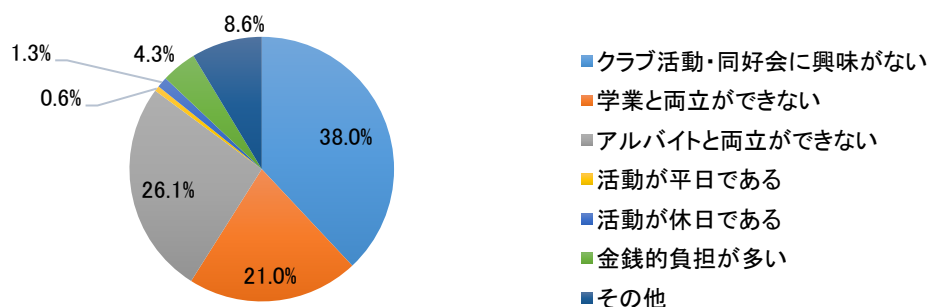
(4) クラブ・同好会について

(表10)クラブ活動・同好会に参加しましたか？

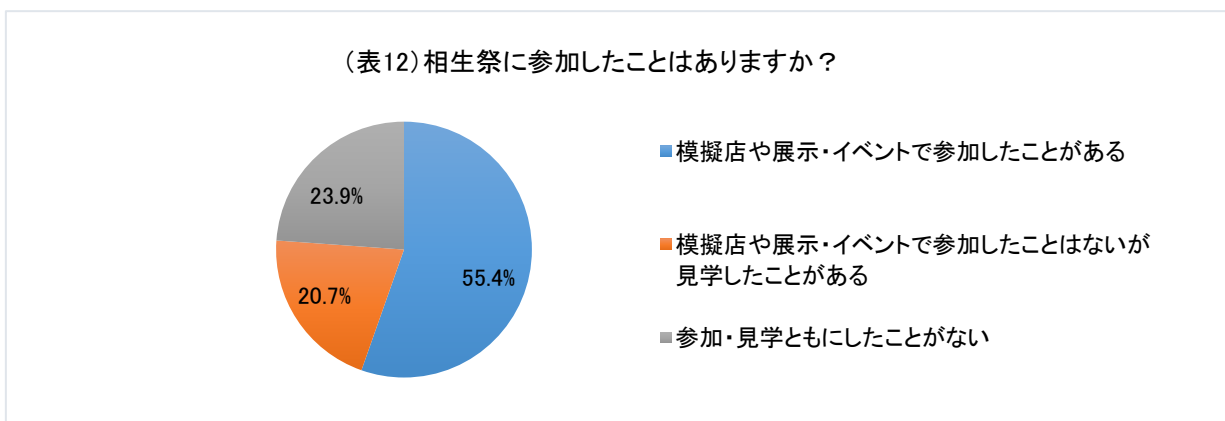


- ・在学中、クラブ活動・同好会に参加した経験がある学生は 34.1%で、そのうちの 23.1%は途中で退部・退会せずに活動を継続した。
- ・文化部関連のクラブ・同好会に参加した割合が 18.4%で、体育部関連の 4.7%と比較すると 4 倍弱の差があった。
- ・参加しなかった理由では、「クラブ活動・同好会に興味がない」と回答した学生が 38.0%で最も多く、次いで「アルバイトと両立できない」が 26.0%、「学業と両立できない」が 21.0%と、この 3 項目で参加しなかった理由の約 8 割を占めている。一方、金銭面や活動日を理由とした学生はいずれも 5%未満で、割合として少ない。

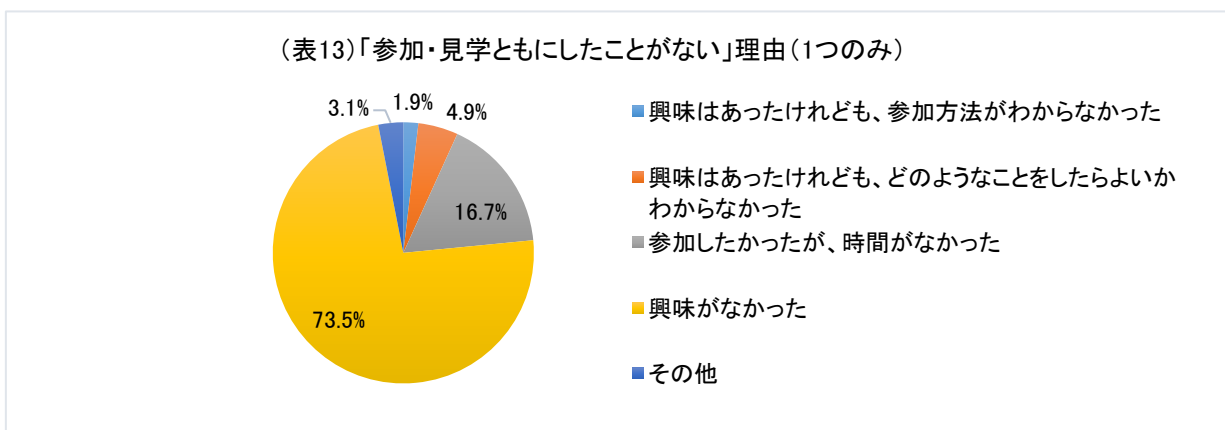
(表11)「参加しなかった」理由(1つのみ)



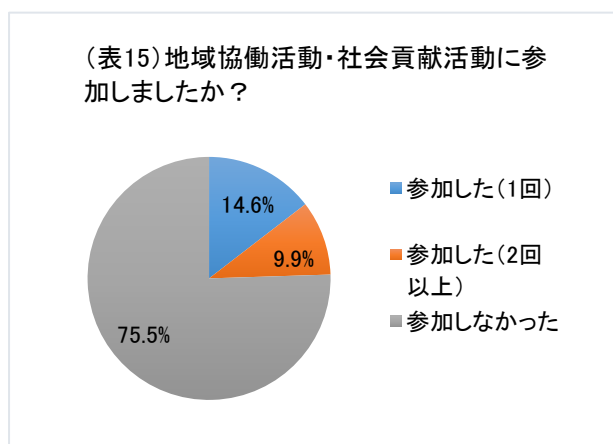
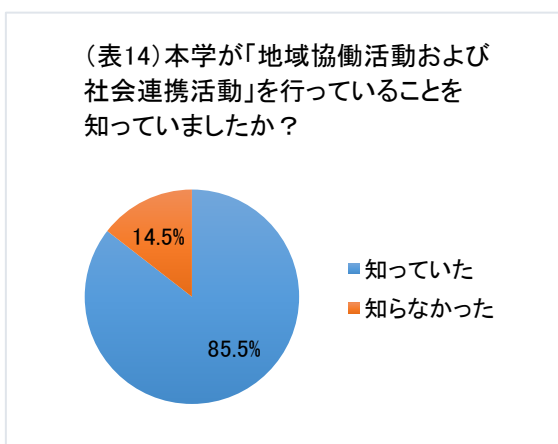
(5) 相生祭について



- ・「模擬店や展示・イベントで参加したことがある」と回答した学生は55.4%で、5割を超えている。見学のみも含めると、76.1%の学生が在学中に何らかの形で相生祭に参加している。
- ・「参加・見学ともにしたことがない」理由としては、「興味がなかった」と回答した学生が7割を超えているが、一方で「参加・見学ともにしたことがない」学生の中にも、相生祭自体には興味がある者（もしくは参加したいと思っている者）が2割強存在している。

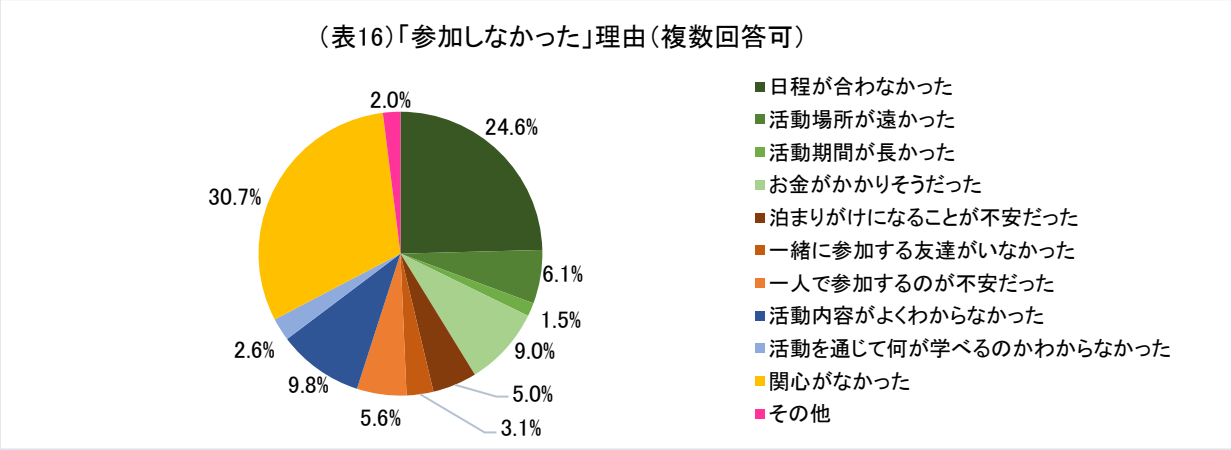


(6) 地域協働活動および社会連携活動について

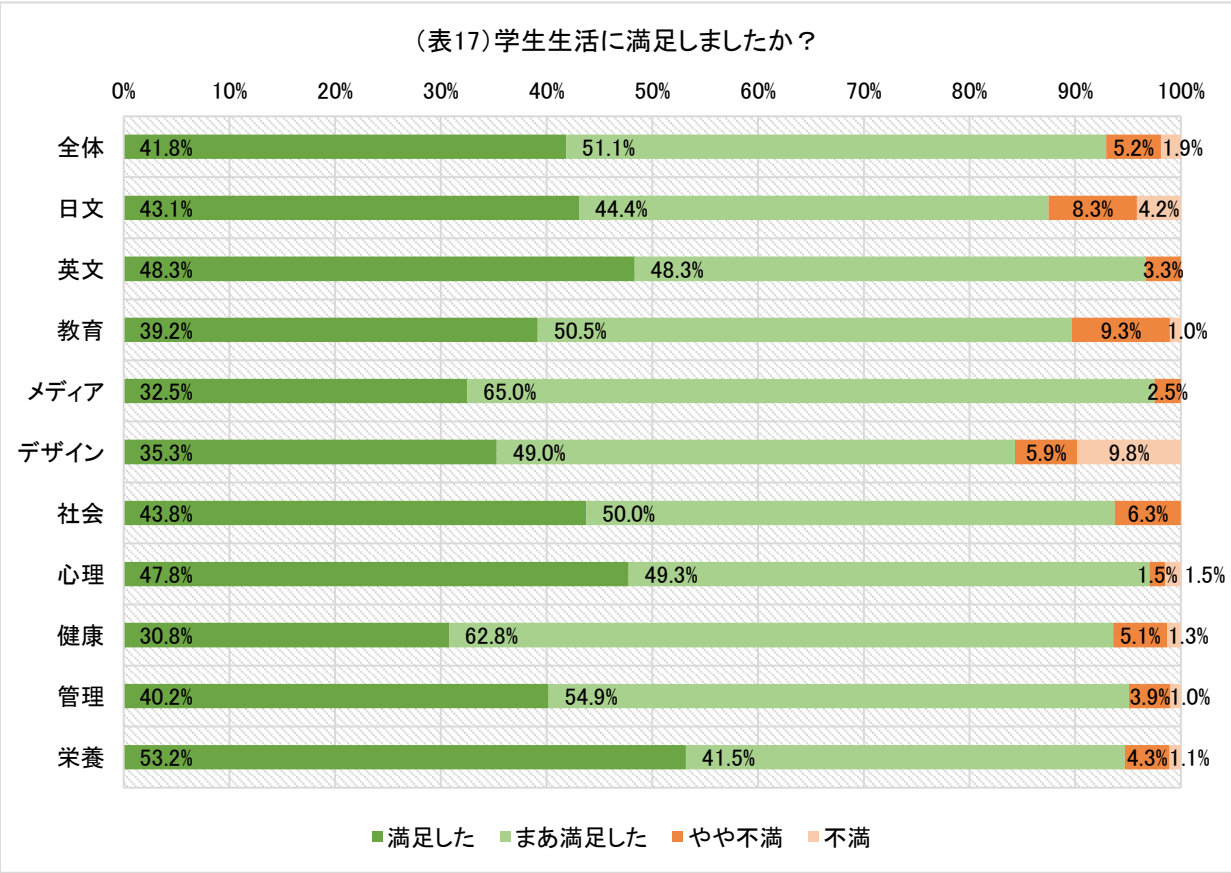


- ・85.5%の学生が、本学が地域協働活動および社会連携活動を行っていることを「知っていた」と回答し、「参加した」と回答した学生は24.5%で2割を超えた。さらに、約1割(9.9%)の学生が「2回以上参加した」(リピーターとなった)と回答している。

- ・参加しなかった理由としては、「関心がなかった」と回答した割合が 30.7%と最も多かった。また、それ以外の理由を集約すると、「物理的阻害要因（日程、距離、時間、経済的負担）」に起因するものが 41.2%、「参加への不安感（宿泊、友人不在、一人での参加）」に起因するものが 13.7%、「活動への知識・理解不足（内容がよくわからない、何が学べるのかがわからない）」に起因するものが 12.4%という結果となった。

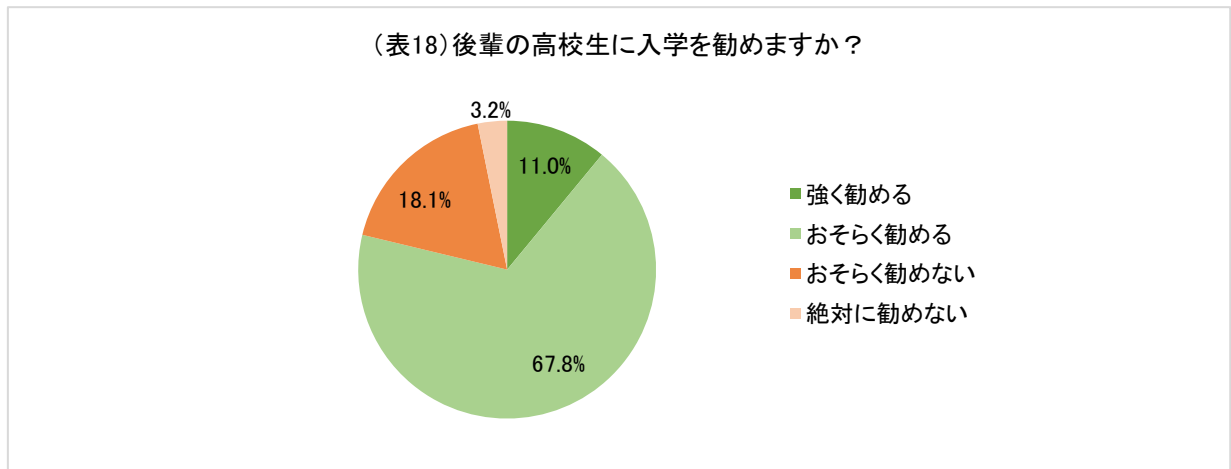


(7) 学生生活を振り返って



- ・本学での学生生活について、92.9%の学生が「満足した」「まあ満足した」と回答している。また、学科別に見ても、全ての学科で 80%以上、そのうち 7 学科で 90%以上の学生が「満足した」「まあ満足した」と回答している。

- ・後輩の高校生に入学を勧めるかについて、78.8%の学生が「強く勧める」「おそらく勧める」と回答している。



以上